



小平美智雄 議員
(市民連合)

子育て支援の拡充を検討せよ

問 子育て支援について聞か。

①こども医療費助成制度について、人口増加率3%を超える中核市などでは、ほぼ中学生まで実施され、県内では本市と那須塩原市だけが未実施である。

中学3年生までの拡充が必要と考えるが、見解は。

②予防接種費助成制度の拡充について、B型肝炎ワクチンなどの、早期の定期接種化を国に促すとともに、できる限り早い接種助成の拡大を検討してはと思うが、見解は。

答 ①市では、小学6年生までを対象に医療機関などの窓口での支払いが不要な現物給付方式を導入しており、さらに24年10月から、他市に先駆け対象となる医療機関などを、市内

から県内に拡大した。

年齢拡大については、保育環境の整備や母子の健康支援など、子ども施策全体の中で優先順位を見極め判断する必要があるが、当面は現行制度を維持していく考えであるが、今後とも子育て支援の充実に努めていく。

②B型肝炎の予防には、乳幼児期の予防接種が有効とされ、B型肝炎の予防接種は、国において予防接種法への位置づけが望ましいワクチンとして検討されている。

市としては、全国市長会などを通し、予防接種法上の定期接種化について国へ働きかけを行なっており、今後あらゆる機会を通して国に要望していくとともに、国の動向を注視し、適切に対応していく。

その他の質問項目

- ①健全な財政基盤の確立
- ②ネットワーク型コンパクトシティとLRT
- ③中心市街地の活性化
- ④JR宇都宮駅周辺地区の魅力ある都市景観づくり
- ⑤PM2.5への対応
- ⑥携帯電話基地局等の建設に係る住民紛争防止対策
- ⑦理科教育の推進
- ⑧スポーツ施設整備計画



藤井 弘一 議員
(フォーラム)

高齢者の安否確認や買物支援を実施せよ

問 県内では、65歳以上の高齢者が人口の半数を占める限界集落が、ここ10年で4倍に増加し、市中心市街地の7カ所でも限界集落となっている。

①高齢者数、高齢化率、ひとり暮らし高齢者数及び買い物弱者の数について、どのように把握しているか。

②買い物支援、安否確認によるひとり暮らし高齢者対策の実現に向けた見解は。

答 ①24年12月末の高齢者数は106,561人、高齢化率は20.6%で、ひとり暮らし高齢者は、23年度に実施した調査によると10,935人である。

また、買い物弱者の数は、現在、市独自の把握はしていない。

②自力で買い物に行けない高齢者に対しては、介護保険制度のホームヘルプサービスや市独自のホームサ

ポート事業などで支援しており、事業者が高齢者の異変に気づいた時は、市に通報があるなど、安否確認の側面も有している。

今後の高齢化を見据え、これらの事業や公共交通の充実などに取り組んでいく。

また、一部の民間事業者で行われている宅配サービスなどは、買い物弱者への更なる支援やコミュニティビジネスの促進なども期待されるため、今後、民間事業者やNPOなどの参入促進のあり方について、先進事例も参考に、商工会議所、商工会などと協議し、庁内関係部署と連携しながら検討していく。



その他の質問項目

- ①市長の市政執行についての基本認識
- ②LRTの推進（市長のポリシーと取り組み方、わかりやすい説明会を求めていること、LRTの特性に合点がいかないこと、自動車からの脱却、需要見込みの検証、シミュレーションほか）
- ③教育改革と教育委員会廃止論、教育の諸問題の総括と対応ほか



櫻井 啓一 議員
(自民党)

県との整合性のあるスポーツ施設整備を

問 市では（仮称）市スポーツ推進計画を策定中であるが、市体育館の利用状況は7割、9割と高く、身近な地域で体力の向上や健康づくりができる環境づくりが求められている。

①県と市の整合性のとれた、市の均衡ある施設整備が必要と考えるが、今後、どのようにこの計画を策定していくのか。

②スポーツの推進を担う関係団体が複数あるが、目的や事業内容に類似性があり役割が見えにくい。計画策定の中でどのように役割を明確にしていくのか。

答 ①県総合スポーツゾーン構想を踏まえ、県と市の連携や、役割分担に基づき検討を行うとともに、施設の老朽化や利用状況、市民ニーズも考慮しながら、市民が身近な地域でスポーツに親しめる環境の整備に

ついて、全市的な観点から検討していく。

②体育協会やスポーツ推進委員会などは、主に地域でのスポーツの普及・推進に取り組み、公益財団法人市スポーツ振興財団は、市のスポーツ施設の管理・運営をはじめ、宇都宮マラソン大会など全市的な事業を実施しているが、役割が類似しているところもあり、再整理が必要である。

策定中の計画においては、各団体が担う役割をあらためて明確に示すとともに、団体間での連携をさらに強化することで、効果的なスポーツ推進を図り、スポーツのまち宇都宮の実現に向け取り組む。



その他の質問項目

- ①市長の政治姿勢（ネットワーク型コンパクトシティと定住化促進、パブリックコメント、中心商業地における出店補助ほか）
- ②有害鳥獣対策
- ③安全・安心な通学路と自転車走行空間整備
- ④市文化会館の改修
- ⑤市民大学の充実に向けた取り組み
- ⑥地域防災力向上のための消防の取り組み